

保護者のみなさまへ

お子さんは、今、どこにいますか？

～高校教科書の改訂と大学入試改革のスケジュール～



高校3年間で新しい教科書で学ぶ頃、中3生から、大学入試は激変！

イマどき

コレだけは知っておきたい！
教育NEWS

変わる！ 高校教育

★現行の教科書に基づいて実施される共通テスト
*新しい教科書に基づいて実施される共通テスト
(エデュケーションネットワーク作成、無断転載を禁ず)

科目が変わり、教科書が変わる！ 4年後が本当の大学入試改革

エデュケーションネットワーク
R&Dセンター
テーマアナリスト
上野伸二さん



各教科の変化のポイント

● **高校学習指導要領**
新しい状況になることが予想されます。2022年4月入学の新高1が大学受験するときは、浪人すると厳しい状況になることが予想されます。つまり、本格的な大学入試改革は、現中3生から始まる、と言っても過言ではありません。

著作権の関係で実際の教科書はお見せできませんが、高1の新教科書の見本を閲覧して私が感じた変化や現時点で判明している2025年から現中3生からの共通テストの変更点についてお伝えしましょう(下図参照)。

● **国語**：「実用的な国語力を重視！」「言語能力の確実な育成」が重要な改善点として挙げられており、国

● **本格的な大学入試改革は今の「中3」が受験するとき**
2022年4月から高校の教科書が変わります。それは新学習指導要領の実施に伴い、高校の教科書が再編されるからです。今年から教科書が変わった中学校の場合は、3学年とも一気に新しくなりましたが、高校の場合、新学習指導要領の実施は学年ごとですので、現在の高校在籍生の教科書は変わりません。大きく変わるのは、現中3⇨新高1からです(上図参照)。

● **2022年度から高校教育が大きく変わります**
これは「大学入学共通テスト」をはじめとする大学入試改革につながるもの。高校に合格したからといって、油断は禁物です。今の中3はもちろん、中2以下の学年に大きく影響する高校教育の変化について、エデュケーションネットワークの上野伸二さんにお話を伺いました。

来年4月から、高校の教科・科目はこう変わる！

【現行】					【改訂】				
教科	科目	標準単位数	必修科目	選択科目	教科	科目	標準単位数	必修科目	選択科目
国語	国語総合	4	●		国語	国語総合	2	●	○
	国語読解	3	●			国語文化	2		○
	現代文	2	●			国語総合	4	●	
	古典	2	●			国語総合	4	●	
	外国語	2	●			国語総合	3	●	
英語	英語総合	4	●	○	英語	英語総合	2	●	○
	英語読解	2	●	○		英語総合	2	●	○
	英語総合	2	●	○		英語総合	2	●	○
	英語総合	2	●	○		英語総合	2	●	○
	英語総合	2	●	○		英語総合	2	●	○
公民	現代社会	2	●		公民	公民	2	●	○
	政治・経済	2	●			公民	2	●	○
	倫理	2	●			倫理	2	●	○
	地理	2	●			倫理	2	●	○
	歴史	2	●			倫理	2	●	○
数学	数学Ⅰ	4	●		数学	数学Ⅰ	2	●	
	数学Ⅱ	2	●			数学Ⅱ	2	●	
	数学Ⅲ	2	●			数学Ⅲ	2	●	
	数学Ⅳ	2	●			数学Ⅳ	2	●	
	数学Ⅴ	2	●			数学Ⅴ	2	●	
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	2	●		外国語	コミュニケーションⅠ	3	●	
	コミュニケーション英語Ⅱ	2	●			コミュニケーションⅡ	3	●	
	コミュニケーション英語Ⅲ	2	●			コミュニケーションⅢ	2	●	
	コミュニケーション英語Ⅳ	2	●			コミュニケーションⅣ	2	●	
	コミュニケーション英語Ⅴ	2	●			コミュニケーションⅤ	2	●	

○：必須科目 ●：必修科目(2単位で必修) *：[現行]科目 実1は「倫理」、理1は「地理」

(エデュケーションネットワーク作成、無断転載を禁ず)

● **英語**：「コミュニケーション英語Ⅰ」が必修となり、Ⅱ～Ⅴは選択科目となる。Ⅱ～Ⅴは、従来の「英語総合」の2つの教科書に比べ、Ⅱ以降で「論理国語」「文学国語」が設けられるが多く、この学校は「論理国語」を履修させると思われる。「2025共通テスト」出題範囲は「現代の国語」。

● **公民**：「歴史総合」「地理総合」が必修。従来、古代文法から順に学んでいた日本史・世

● **国語**：「実用的な国語力を重視！」「言語能力の確実な育成」が重要な改善点として挙げられており、国

● **英語**：「コミュニケーション英語Ⅰ」が必修となり、Ⅱ～Ⅴは選択科目となる。Ⅱ～Ⅴは、従来の「英語総合」の2つの教科書に比べ、Ⅱ以降で「論理国語」「文学国語」が設けられるが多く、この学校は「論理国語」を履修させると思われる。「2025共通テスト」出題範囲は「現代の国語」。

● **公民**：「歴史総合」「地理総合」が必修。従来、古代文法から順に学んでいた日本史・世

● **英語**：「コミュニケーション英語Ⅰ」が必修となり、Ⅱ～Ⅴは選択科目となる。Ⅱ～Ⅴは、従来の「英語総合」の2つの教科書に比べ、Ⅱ以降で「論理国語」「文学国語」が設けられるが多く、この学校は「論理国語」を履修させると思われる。「2025共通テスト」出題範囲は「現代の国語」。

● **公民**：「歴史総合」「地理総合」が必修。従来、古代文法から順に学んでいた日本史・世

界史は、現代社会との関連性が強い近現代の学習が手薄になりがちだった。また、文系の生徒でも日本史を履修しないケースもあり、グローバル化する社会の中で、日本の近現代史を必須の教養として学ぶ重要性が指摘されていた。

新設の「歴史総合」では、18世紀以降の日本と世界の動向を関連付けて学ぶ。通史は「日本史探究」「世界史探究」で学ぶ。「地理総合」も全員が必修となった。

【2025共通テスト】受験科目は「地理総合」「物理」「化学」「生物」「英語」「数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、数学A・B、数学C」の6科目だが、「数学活用」はほとんど選択されなかった。新課程では「数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、数学A・B・C」が新設。負担が大きく、

【2025共通テスト】「公共・倫理」「公共政治・経済」の2科目。両方を組み合わせる受験は不可。地歴科目では最大の科目選択率が、「地理総合」「歴史総合」「公共」を選択した場合、同一名称を含む科目を組み合わせることはできない。

【2025共通テスト】「公共・倫理」「公共政治・経済」の2科目。両方を組み合わせる受験は不可。地歴科目では最大の科目選択率が、「地理総合」「歴史総合」「公共」を選択した場合、同一名称を含む科目を組み合わせることはできない。

英語：英語による発信力を重視
4技能5領域を総合的に評価する「英語コミュニケーション」(従来のReadingに近い。英文テーマはSDGs関連が多い)と、スピーチやプレゼンテーションなどのアウトプット重視の言語活動を目的とした「論理・表現」の2本柱に。

【論理・表現】「Logic & Expression」と表記され、教科書は「Model Conversation」を導入し、文法や論理を学んでいく流れ。中学英語教科書と違って、文法的

な解説が圧倒的に多い。レベルの高い教科書はA4(四角)となった。

【2025共通テスト】小学校からの英語教科化により、高校卒業時までに学ぶ単語数は現在の3000語程度から4000〜5000語程度に大幅増。CEFR/B1〜B2レベルの力が求められる。

現行では「数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、数学A・B、数学活用」の6科目だが、「数学活用」はほとんど選択されなかった。新課程では「数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、数学A・B・C」が新設。負担が大きく、

【数学B】では、小中の算数・数学で「E」

【2025共通テスト】理科は「120分・1科目」。「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」を選択可能。選択比率は現行と同じ。

【2025共通テスト】国公立大の対応は、来年月に発表予定。試験科目に決まった場合、60分・100点満点になると予想される。共通テストは「6教科8科目」となる。

【ポイント】「英語」と「数学」小学生から学習を積み上げて

【ポイント】「英語」と「数学」小学生から学習を積み上げて

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語
国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	
数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学	
理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	
体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	
芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	芸術	
外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	
総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	

- 2022年度からの新課程(普通科の標準的な例)。
- 文系と理系の数学の違いは、「数学Ⅲ」をやるからなかだけ。文系でも高3まで数学を学ぶ高校が増えている。
- 「総合的な探究の時間」は、「理数探究」などを扱う高校が多いと予想される。

(エデュケーションネットワーク作成。無断転載を禁ず)

タの活用」を強化した流れで、今まではほとんど扱わなかった「統計的な推測」を学ぶ。また、「数学活用」が廃止され「数学C」が新設。「数学C」は、廃止された「数学B」から移行、平面上の曲線と複素数平面(数学Ⅲから移行)、数学的な表現の工夫(新規)の単元内容となっている。「数学Ⅲ」は単位時間数が減るため、授業進度はタイトになり、生徒の負担増が予想される。

【2025共通テスト】国公立大を志望する場合、文系・理系とも①「数学Ⅰ」「数学A」「②「数学Ⅱ」「数学B」「数学C」が必要。②では、Bの「数列」「統計的な推測」「Cの「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」のこれら4つから3つを選択すると予想される。文系でも上位校をねらうためには、「数学C」まで学ぶ必要がある。

【理科】教科・科目内容に変更なし
【2025共通テスト】理科は「120分・1科目」。「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」を選択可能。選択比率は現行と同じ。

【情報】新科目「情報Ⅰ」が必修に
【2025共通テスト】国公立大の対応は、来年月に発表予定。試験科目に決まった場合、60分・100点満点になると予想される。共通テストは「6教科8科目」となる。

【ポイント】「英語」と「数学」小学生から学習を積み上げて

ここまでご説明したように、大学入試が変わる→高校教育が変わる→高校教科書が変わる、という流れで、2022年4月に入学する高1から、高校の学びは大きく変化します。そこで今、小中学生の保護者の方に、ぜひ、知っておいていただきたいポイントをまとめておきましょう。

- 英語：4技能を積み上げていく
中学生の保護者の方は実感しているかも知れませんが、英語は小学校での教科化の影響でボリュームが増え、非常に難しくなっています。高校も同様です。
中学校の定期テストを分析したところ、中1の段階では学校によって難易度が割れていますが、中3になると軒並み難易度がアップ。小学生のうちから4技能をしっかり定着させていくことが必要です。
- 数学：文系でもおろそかにできない
2022年度入試で、私立文系の最難関のひとつである早大・政経学部が、一般選抜で「数学Ⅰ・A」を必須にしたことが大きな話題になりました。「共通テスト」でも文系の数学の比重は大きくなっています。
【文系に数学は不要】というこれまでの通説は通用しなくなりました。小学校算数のうちから「つまりき」を作らないでいくことが、非常に大切。
- 探究型の学びに慣れておく
大学入試では、私立選抜の割合が増加(2019年度で2人に1人)。行きたけ大学のアドミッションポリシーを調べ、どんなことを学ぶか、どんな学生像が求められているのかを知っておきましょう。小論文などではSDGs関連の探究型のテーマが増えていきますから、普段から知識や情報をインプットしておくことも大切です。

学校推薦型・総合型選抜の大学入試に対応するためには、定期テストを大事にしながら、高校3年間できちんと評定を獲得する1学期に好スタートを切る。学習塾と二人三脚で、お子さんの将来を見通した学習を心がけていただきたいと思います。